



学校教育目標

# 自ら学ぶ子

「学び続ける子」「共に生きる子」「健やかな子」「浦島の子」「未来を創る子」

11月号 令和5年10月31日



学校ホームページへ

## 力を出し切ったカメリンピック

ふくこうちょう かわまた ひろゆき  
副校長 川又 宏之

この秋は朝夕の気温差が大きく、体調維持に気を配っている方が多いのではないのでしょうか。このような中、10月21日にカメリンピックを実施することができました。保護者の皆様、地域の皆様には、多数ご来校いただき、子どもたちに励ましの声をかけ、あたたかい拍手を送っていただいたことに感謝いたします。9月下旬頃から少しずつ練習に取り組み身につけてきた演技は、どの学年も素晴らしい出来でした。改めてここで紹介します。

**1年生『みんなでできた!こころをあわせてスペシャルショー!』** 腕や脚を伸ばしたり縮めたりして、全体で演技しました。小学校最初の運動会でしたが、全員の動きを合わせることができました。

**2年生『あくしゅDEダンスホール☆～みんながいればだいじょうぶ!～』** 前半と後半でテンポの違う曲に上手にのって、グーパーの動きやウェーブなどリズムカルに体を動かしました。

**3年生『NARUKO新時代2023-clappers dance-』** リズムよく鳴子を鳴らし、動きも曲に合っていました。左右を向いたり体を傾けたりしながら鳴らす鳴子の音が見事に合いました。

**4年生『ダイナミック琉球2023』** 腕を伸ばして交差させる動きや移動するときの足の運びがきれいにそろっていました。パーランクの音を上手に合わせ、ダイナミックなエイサーになりました。

**5年生『飛翔～翔・信・頼～』** 静と動の違いをはっきりさせるとともに、全員の心を合わせて演技しました。体を片手で支えたり腕を素早く伸ばす動作をそろえたりしたのはさすがです。

**6年生『浦島の伝統!ソーラン節!～一人の力が大きな力に～』** 腰をしっかりと落として綱を引く動きを表すなど、ソーラン節の力強さを表現しました。息をそろえた掛声も見事でした。

このほかにも、学年ごとの徒競走や中学年・高学年リレーを実施しました。それぞれ自分の力を出し切っていました。応援リーダーの児童は、休み時間に練習を重ね、息の合った動きと声出しができるようになりました。リレーの選手もスムーズなバトンパスができるように練習を積み重ねました。6年生が担当した係では、少ない回数で動きを覚え、自分の役割を果たしました。どの子も、自分のもてる力を発揮することができたカメリンピックでした。

カメリンピックとその練習を通して子どもたちが身につけた『努力を続けることの大切さ』や『友だちと協力したり心を合わせたりすることの大切さ』を学校生活に役立てていけるよう支援してまいります。今後も学校活動へのご理解・ご協力をよろしく願います。